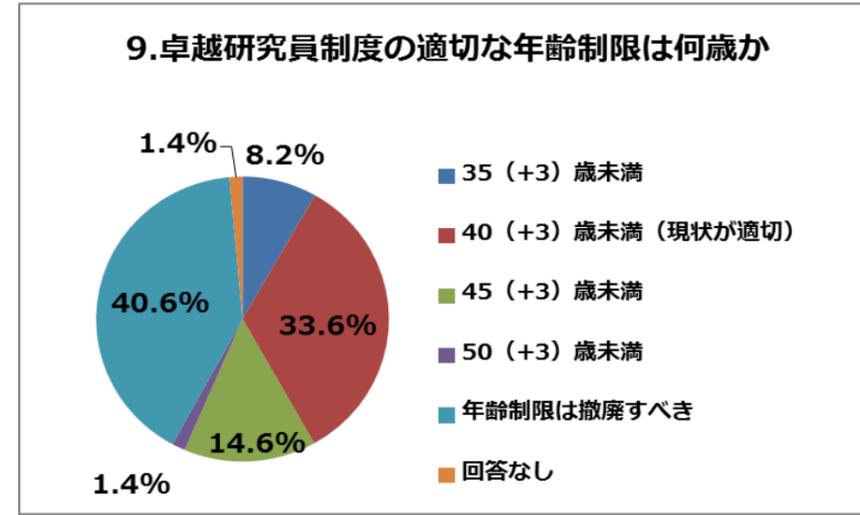
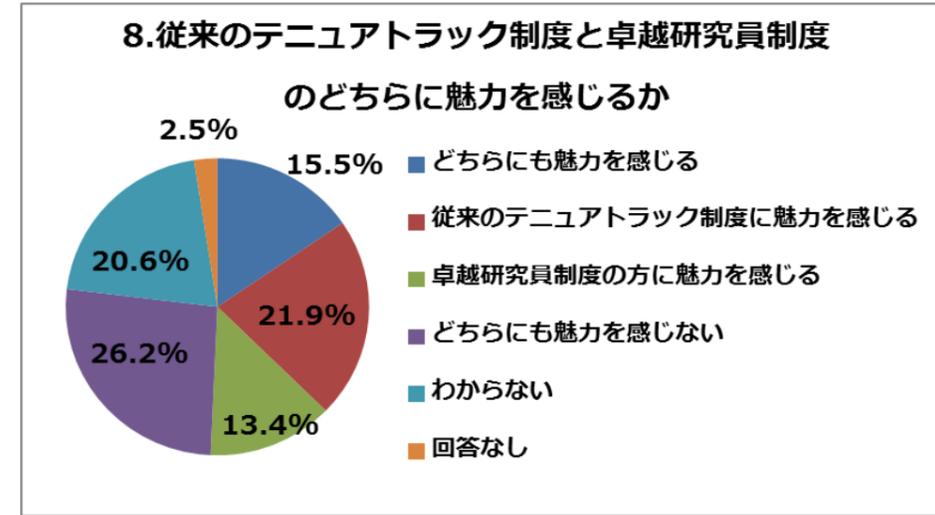
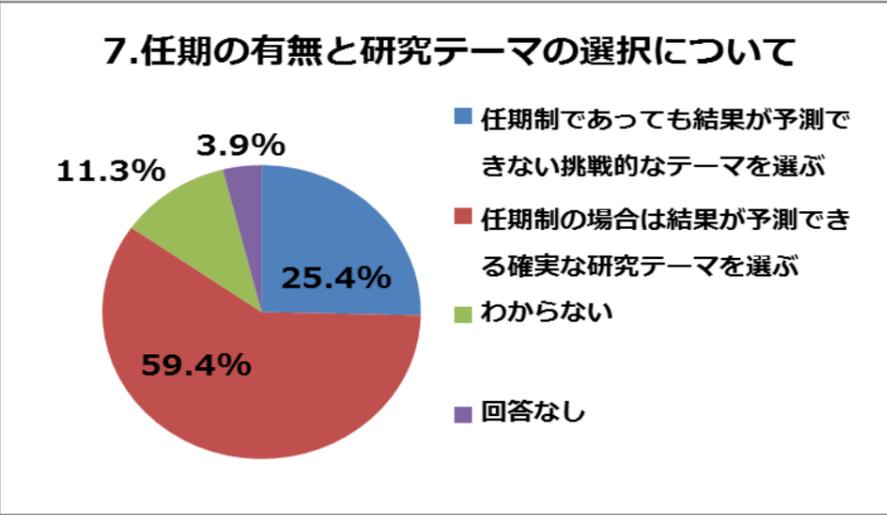
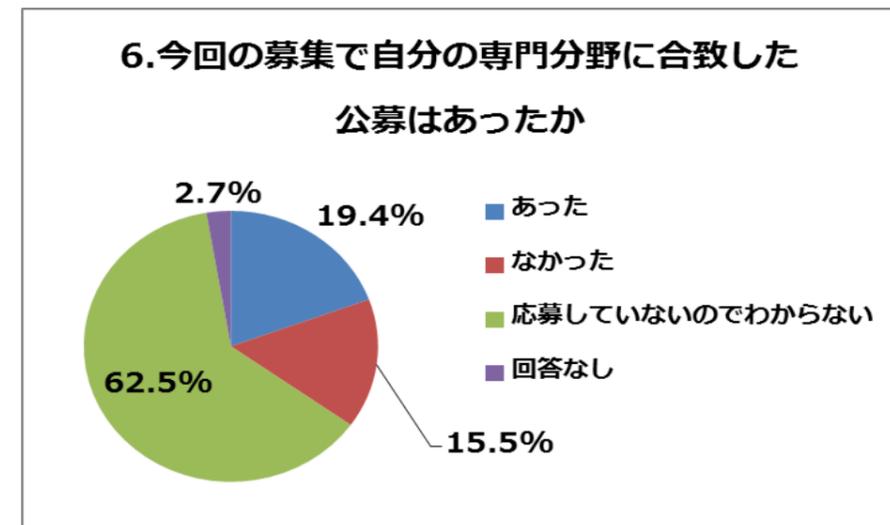
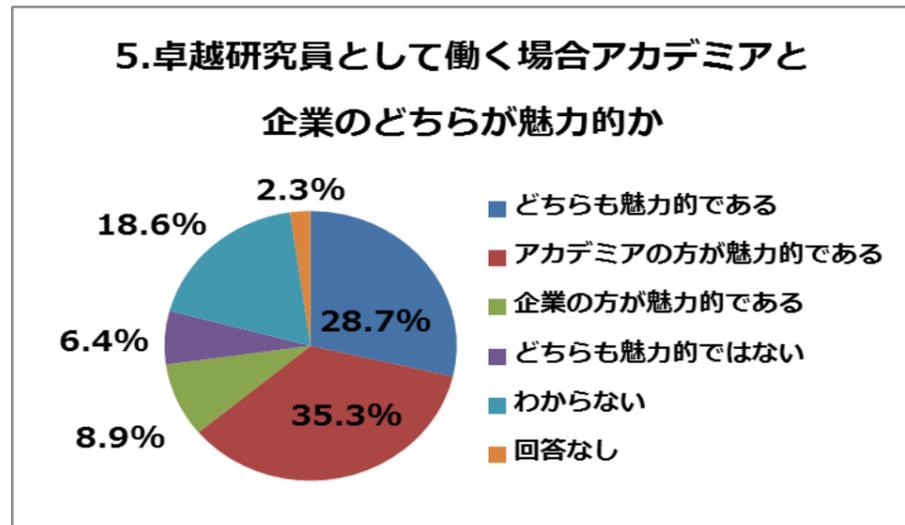
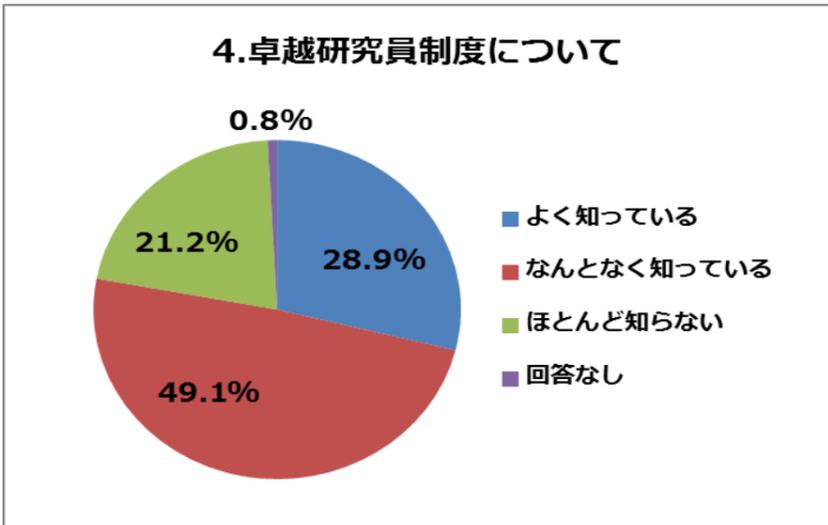
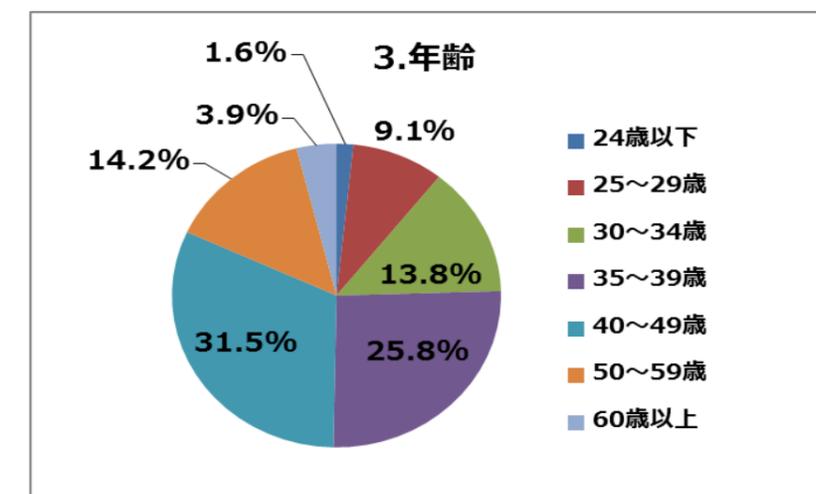
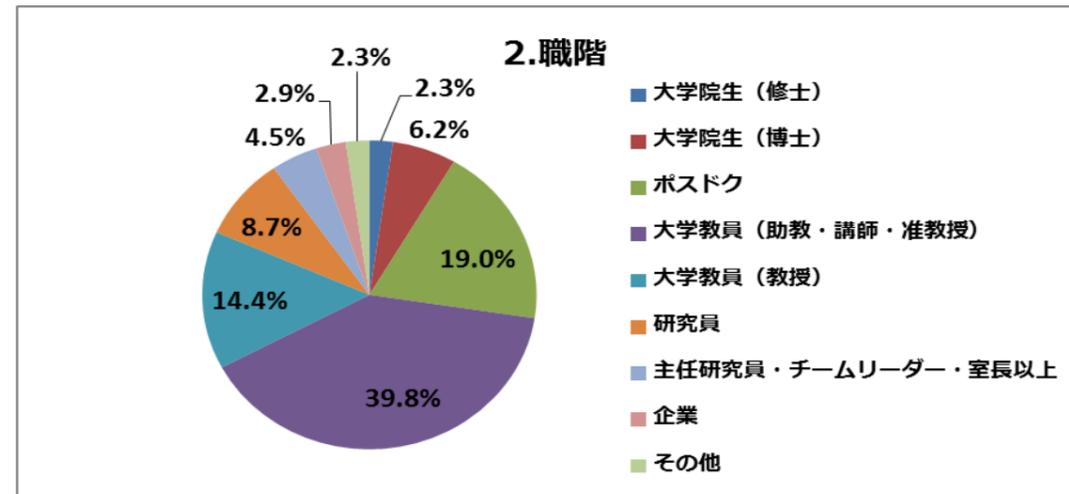
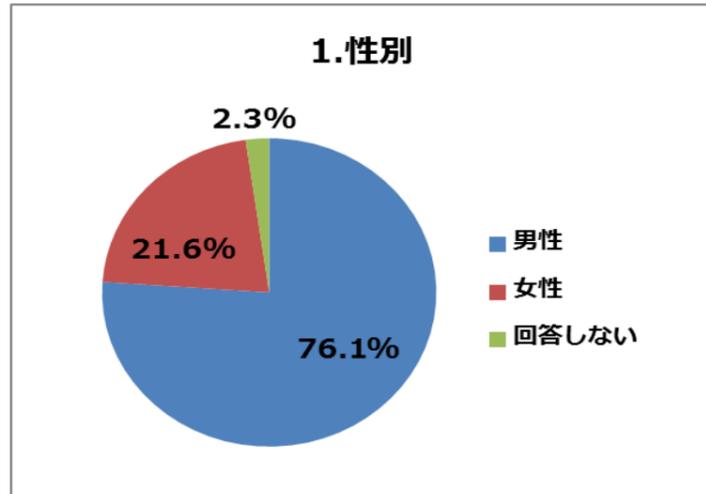


日本分子生物学会 「卓越研究員制度」に関するアンケート

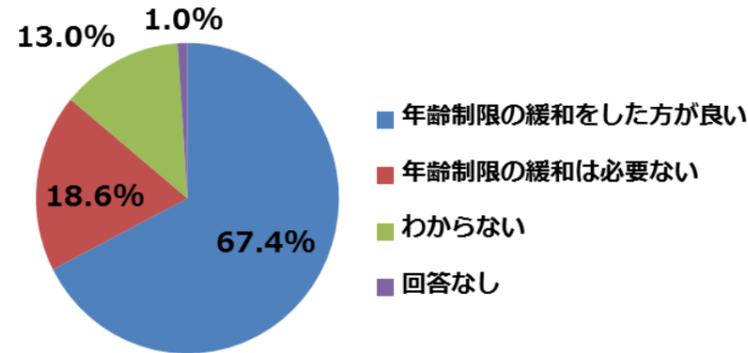
【実施期間】 2016年9月26日（月）～10月11日（火）【回答者数】 485名（設問19はポストを提示した「選ぶ側」の関係者のみ：77名）



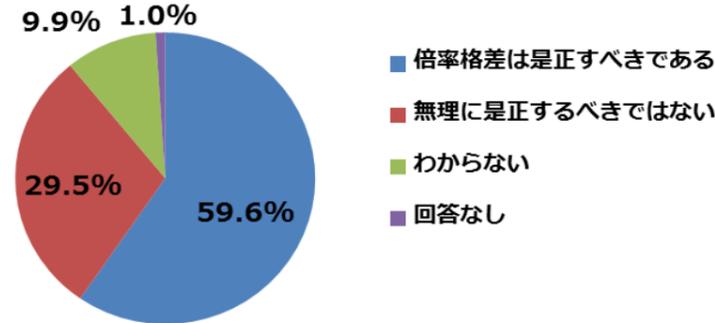
日本分子生物学会 「卓越研究員制度」に関するアンケート

【実施期間】 2016年9月26日（月）～10月11日（火）【回答者数】 485名（設問19はポストを提示した「選ぶ側」の関係者のみ：77名）

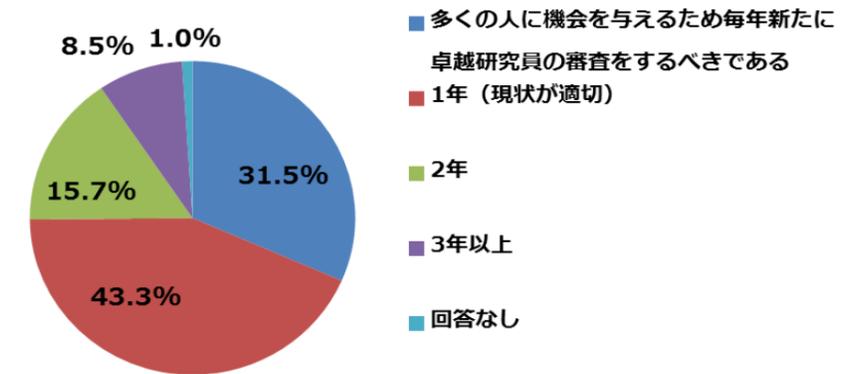
10. 今回の募集でライフイベントを考慮した年齢制限の緩和がなかったことについて



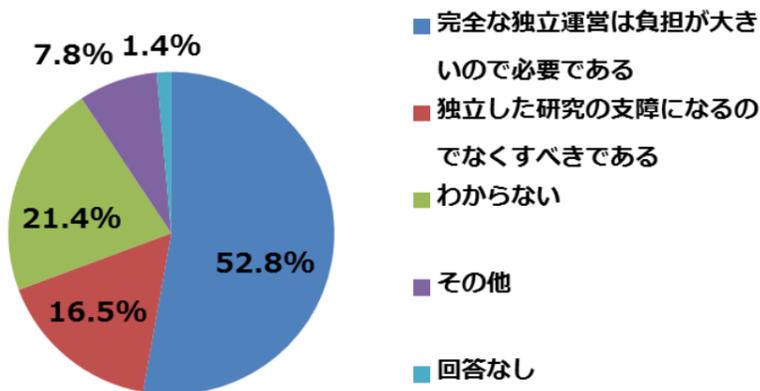
11. 今回の募集で生物学分野の倍率が25倍、他分野の平均値と比べ4倍となったことについて



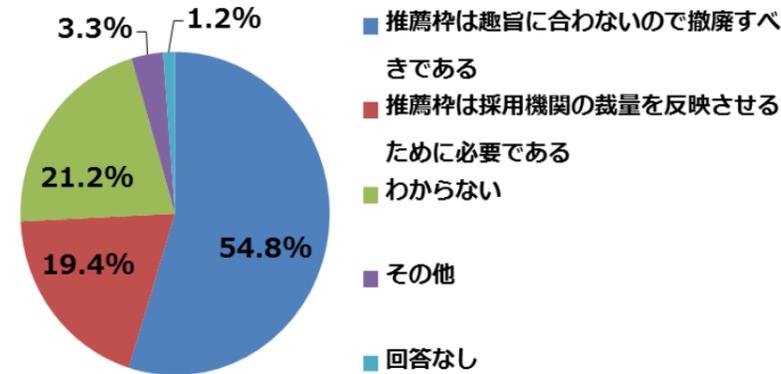
12. 卓越研究員採用者の適切なマッチング猶予期間



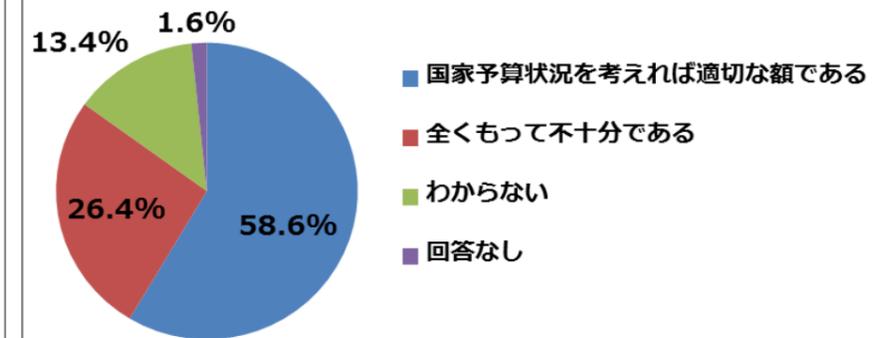
13. メンター制度について



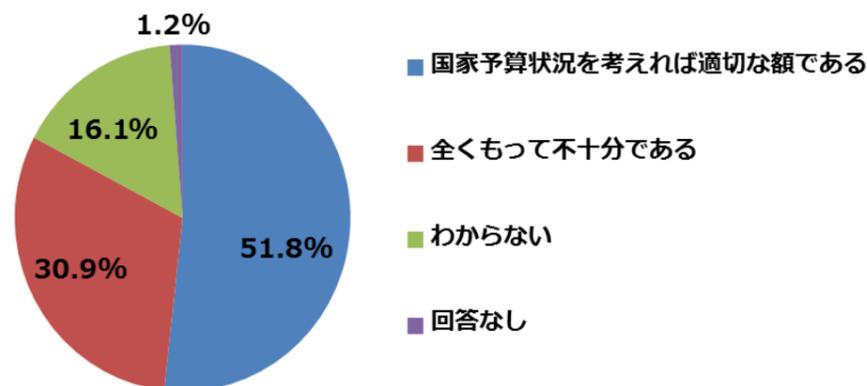
14. 各研究機関が卓越研究員を推薦できる仕組みについて



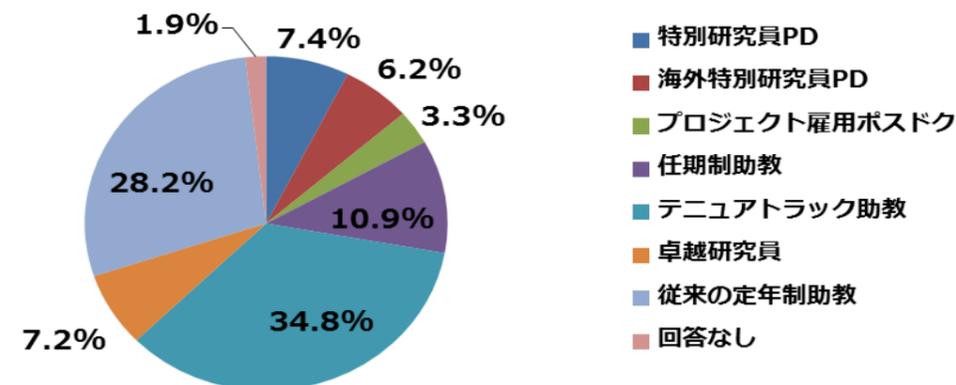
15. 採択後2年目まで卓越研究員に支給される上限600万円の研究費について



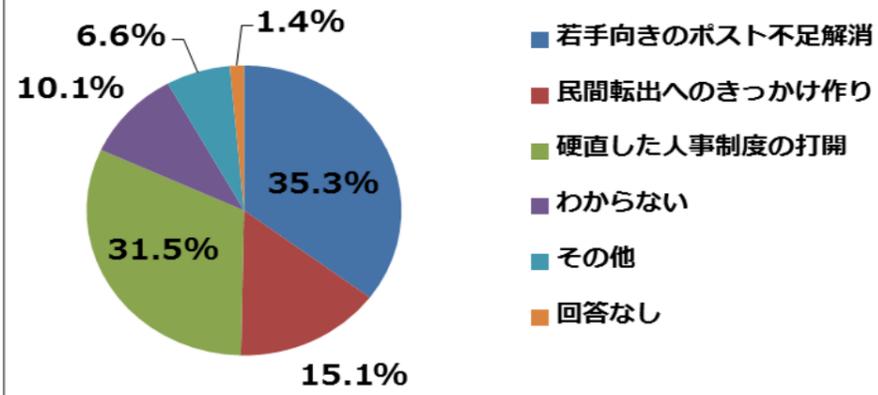
16. 採択後2年目まで採用機関に支給される上限300万円、その後5年目まで200万円の環境整備費について



17. 若手のポジションとして最も充実させるべきもの

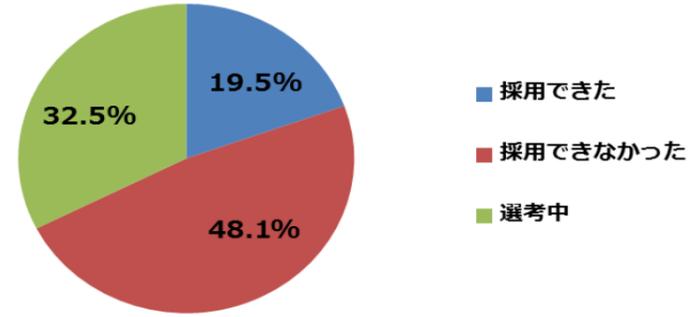


18.卓越研究員制度に期待するもの



19.今回卓越研究員を採用することになったか
(ポストを提示した「選ぶ側」の関係者対象)

※回答者77名における各回答の割合



22.研究環境を取り巻く様々な問題に関する
行政への働きかけについて

